

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業の現状（DO）	事務事業名	No. 560801	後期高齢者医療推進事業				主管課名	保険年金課														
	この事務事業の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし				課長名	塚田 芳司														
		施策	生涯健康で安心して暮らし続けられるまち																			
		基本事業	後期高齢者医療制度の推進																			
(1)事業の概要																						
平成20年4月より後期高齢者医療制度の開始に伴い、財政運営業務全般を広域連合が行うが、保険証の発行等の窓口業務は市が行うための事業。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)																
						<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td colspan="2">後期高齢者医療費給付件数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> <td> </td> </tr> </table>					名 称		単 位	後期高齢者医療費給付件数		件				その指標		
名 称		単 位																				
後期高齢者医療費給付件数		件																				
その指標																						
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		保険証の発送 保険証の発行(窓口) 保険証の再発行(窓口)																				
24年度計画		前年と同様 変更あり	変更内容																			
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物) 後期高齢者医療制度の被保険者となるべきもの						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)																
						<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td colspan="2">75歳以上の方</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">65歳以上で一定の障がい有する方</td> <td>人</td> </tr> </table>					名 称		単 位	75歳以上の方		人	65歳以上で一定の障がい有する方		人			
名 称		単 位																				
75歳以上の方		人																				
65歳以上で一定の障がい有する方		人																				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか) 後期高齢者医療制度を安定して運用することにより、安心して医療を受けてもらう						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)																
						<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td colspan="2">後期高齢者医療費総額</td> <td>千円</td> </tr> </table>					名 称		単 位	後期高齢者医療費総額		千円						
名 称		単 位																				
後期高齢者医療費総額		千円																				
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか) 公平な負担のもと、健康で安心して暮らしてもらう						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)																
						<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td colspan="2">後期高齢者医療被保険者数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">後期高齢者医療保険料収納率</td> <td>%</td> </tr> </table>					名 称		単 位	後期高齢者医療被保険者数		人	後期高齢者医療保険料収納率		%			
名 称		単 位																				
後期高齢者医療被保険者数		人																				
後期高齢者医療保険料収納率		%																				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標																						
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値														
(5)の活動指標		件	73,064	79,834	85,422	91,401	97,799	104,644														
(6)の対象指標		人	3,013	3,090	3,180	3,403	3,641	3,896														
		人	533	590	590	590	590	590														
(7)の成果指標		千円	2,167,754	2,655,837	2,868,303	3,097,767	3,345,588	3,613,235														
(8)の結果の成果指標		人	3,013	3,353	3,450	3,691	3,949	4,225														
		%	98.8	98.9	98.9	98.9	98.9	98.9														
(10)予算費目																						
会計		09 後期高齢者医療特別会計					款	01	項	01	目	01										
(11)コスト																						
年度		22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値															
事業費(決算又は予算額)		単位	3,295	0	5,172	9,683	3,537	3,656														
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0														
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0														
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0														
	その他	千円	0	0	0	0	0	0														
	一般財源	千円	3,295	0	5,172	9,683	3,537	3,656														
人件費B		千円	4,947	4,816	4,816	4,816	4,816	4,816														
正職員従事時間×人数		時間×人	1,260 × 1	1,210 × 1	1,210 × 1	1,210 × 1	1,210 × 1	1,210 × 1														
正職員以外の人件費		千円	300	270	270	270	270	270														
その他費用C		千円	1,289	637	637	637	637	637														
トータルコストA+B+C		千円	9,531	5,453	10,625	15,136	8,990	9,109														
単位あたりコスト		千円/人	3	2	3	4	2	2														
(トータルコスト)/(6)の対象指標		千円/人	18	9	18	26	15	15														

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 560801 後期高齢者医療推進事業	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成20年4月 から	収入が少ないなどの理由により、保険料の支払いが出来ない者への対応が困難。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？  平成20年4月より後期高齢者医療制度の開始により、保険証の発行等窓口業務を市が行うことになった。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している → 変化した内容	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 → 自治事務 →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 高齢者の医療の確保に関する法律 この事務を行う根拠又は理由 後期高齢者の医療保険制度の安定化のため	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく → 結びつかない →	理由	
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい → 多少影響がある → 影響はない →	理由又は内容	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる → できない →	理由又は内容	国によって制度が決まっている。
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある → 内容 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない →	内容	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない →	内容	
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない	内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	増額	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	当初、平成25年度に制度の改正が予定されていたが、現時点において将来的な医療制度が明確化されていない。					